

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大阪市立大学杉本地区

動物実験施設

—平成 25 年度分—

平成 25 年 6 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>「大阪市立大学動物実験管理規程」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」の告示に伴い、「大阪市立大学動物実験管理規程」を充実させ、その内容に即して動物実験を実施している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>「大阪市立大学動物実験管理規程」、「委員会名簿」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>杉本地区では、「大阪市立大学動物実験管理規程」に従い、動物実験計画の申請や、動物実験室・飼養保管施設設置承認申請があると、随時委員会を開催し、申請内容について詳細な審査を行っている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>

「大阪市立大学動物実験管理規程」、「動物実験計画承認申請書等の様式集」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。 実験計画の立案から結果報告に至るまで、上記資料に細かく定められており、これに沿って実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「大阪市立大学動物実験管理規程」、「大阪市立大学（組換えDNA）実験安全管理規程」、「大阪市立大学病原体等安全管理要綱」、「大阪市立大学病原体等安全管理区域運営規則」、「大阪市立大学毒物及び劇物の適正な保管管理の徹底について」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。 安全管理については上記の規程や要綱等に詳細に定められており、また、学内のDNA実験安全委員会及びバイオセーフティ委員会等に従って、動物実験が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「大阪市立大学動物実験管理規程」、「飼養保管施設設置承認申請書」(杉本地区)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。 飼養保管施設を新設する際には、上記申請書を提出し、委員会で可否が審議される。審査に際して、委員による現地審査が行われる。そのため、飼養保管施設は委員会により把握されている。申請書に

は実験動物管理者の氏名などが明記されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「大阪市立大学動物実験管理規程」、「大阪市立大学杉本地区動物実験委員会議事録」、「大阪市立大学杉本地区動物実験結果報告書」、「大阪市立大学杉本地区年次自己点検表（動物実験計画実施状況）」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

これまでに作成された議事録や報告書等の記録から、動物実験委員会は規程に定められた通りに運営されていると判断した。提出書類に不備が見つかった時は、速やかに修正・再提出がなされている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「大阪市立大学動物実験管理規程」、「大阪市立大学杉本地区動物実験委員会議事録」、「大阪市立大学杉本地区動物実験計画書」、「大阪市立大学杉本地区動物実験結果報告書」、「大阪市立大学杉本地区年次自己点検表（動物実験計画実施状況）」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験計画書、実験結果報告書、年次自己点検表が、適宜作成・提出されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「大阪市立大学動物実験管理規程」、「大阪市立大学杉本地区動物実験結果報告書」、「大阪市立大学杉本地区年次自己点検表（動物実験計画実施状況）」、「大阪市立大学（組換えDNA）実験安全管理規程」、「大阪市立大学病原体等安全管理要綱」「大阪市立大学病原体等安全管理区域運営規則」、「大阪市立大学毒物及び劇物の適正な保管管理の徹底について」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 結果報告書や年次自己点検表の記載内容に基づき、実験が安全に実施されていると判断した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「大阪市立大学動物実験管理規程」、「動物実験倫理規定および動物舎使用規程（2001年策定）」（生活科学研究科）、「動物実験室運用マニュアル 2007」（文学研究科）、「大阪市立大学杉本地区年次自己点検表（動物実験計画実施状況）」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験管理規程の他、各研究科において飼養保管のためのマニュアルや規程が定められている。現在、理系学舎改築のため、理学研究科と工学研究科の動物実験・実験動物の飼養は生活科学研究科の施設において行われている。そのため、これらの研究科では、生活科学研究科の動物舎使用規程に従

って動物の飼養を行っている。年次自己点検表の報告内容に基づき、実験動物の飼養保管が適正に行われていると判断した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「大阪市立大学杉本地区年次自己点検表(動物実験計画実施状況)」、「理系学舎動物実験室見取り図」、「文学部心理学動物実験室平面図」、「文学部心理学屋上鳥舎平面図」

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

年次自己点検表から、飼養保管施設は適正に維持管理されていると判断した。なお、理系学舎は現在、老朽化に伴い改築中である。必要な改善計画とその実行がなされていると判断した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「大阪市立大学杉本地区動物実験計画書」、「動物実験講習会」

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

実験計画書には、教育訓練受講の有無の記載欄がある。これまでの記載内容に基づき、適正に実施されていると判断した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「大阪市立大学杉本地区年次自己点検表 (動物実験計画実施状況)」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 毎年、各動物実験計画について年次自己点検表が提出され、委員会でその内容が審査されている。 平成 24 年度より HP で情報公開を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし
